

お役に立つ情報をお届けいたします。

忙しいビジネスのお手を少し休めて、お読みいただければ幸いです。

Attractive 通信

Attractive 通信

第2号

平成27年7月1日発行（季刊）

編集・発行
ビジョンサポート合同会社

あなたとの出会いが an attractive opportunity となるように願って attractive 通信と名づけました。
(魅力的な機会)

私事になりますが、昨年早春に突然 意識不明のまま数日間を集中治療室で過ごし、約一ヶ月間の入院生活を体験いたしました。その後も体力、体重の激減とともに声帯の異状により声を発せられない状況が続きました。その間 家族をはじめ多くの方々に支えられ心配をお掛けしました。本当に感謝です。私本人にとっては前ぶれもないままの出来事でした。会社を立ち上げて1年を経過し、皆様から精神的疲れなどでストレスが溜まったのではないかと言われましたが、私にとっては「なんでもっと早く決断して独立しなかったらどう？」と思えるワクワクした日々を過ごしていたと思います。

この入院生活で、零細会社の社長として、私があらためて気づかされた想いを皆様にお伝えしたいと思います。会社の状況と言えば、まず会社や携帯電話の留守電や着信がいっぱいになってしまいました。娘やスタッフがある程度の対応をしてくれたようですが、分からないことだらけでパニックになっていたことはお察しの通りだと思います。決算処理が重なっていたこともあったのですが、お金の支払いなどは娘が私の体調を告げると、大きなトラブルには繋がらなかったそうです。

また、売り上げの低下はあったものの、なによりお客様に給付金をお届けする業務やメンテナンスに、これまで私たちの会社を支持し応援していただいた皆様にご迷惑をお掛けしてしまいました。

私自身、会社は野球にたとえると、社長は監督兼、エースで四番の体質は望ましくないということはわかっていましたし、アメリカで著名な経営コンサルタントのマイケル・E・ガーバーの言葉で「あなたは所詮、社長ではなく、会社で最も仕事の出来る職人でしかない・・・」という言葉は聞いたことはありましたが、まだ早い、まだ今は関係ないと思っていました。

経営者は将来の後継を考えると

- 1 会社は将来どの様に舵をとるべきか
- 2 誰に譲るのか
- 3 譲らない場合はどの様に閉めるのか
- 4 自分が万が一のときはどうするか

を考えなければいけないと思います。これは年数や規模が関係するものではありません。

事業を起こした瞬間に考えなければいけないことだとあらためて思いました。

社会に貢献すべき生まれスタートした企業が、もっとも身近な信頼していただいたお客様や取引先に迷惑をかけてしまう。これまで私たち保険パーソンは、お金の部分だけをクローズアップしてお客様に接していたけれども、私自身も企業人としてもう一度考える機会を与えられました

mission 私たちの町を日本で一番保険の心配の無い町にすることを目指します



ビジョンサポート合同会社
〒468-0014 名古屋市天白区中平2-610



0120-5-41874

ご一押しはなし

ロゴマーク、社名への想い

ロゴマークをご覧いただくとビジョンの“i”の文字がロウソクになっていることにお気づきになられましたか？またいくつかの点（ドット）が散りばめられている事にもお気づきかと思えます。点（ドット）の数は生命保険で対応できる必要資金11項目。小さな灯ですが保険を通じて未来を燈す願いをこめました。私たちの仕事は、夢に日付を付けるお手伝いとも思っています。皆様の想いを明確なビジョンにし、精一杯サポートしたいと思います。



ビジョンサポート合同会社
代表社員

柴山 吉人